



かもと稲田支援学校について

開校から5年目！

～校名に込めた願い～

令和3年4月、山鹿・鹿本地域に初めての特別支援学校として開校しました。令和7年度は小学部29人、中学部19人、高等部49人の全校児童生徒97人です。

校名には「学校が地域に愛され、地域とともにあること。また、力強く成長する稲とよく実った稲穂の様子から児童生徒が生き生きと成長してほしい」という願いが込められています。



小学部の様子



全国小学生歯みがき大会に参加しました！

「全国小学生歯みがき大会」に、参加しました。クイズを通して、歯と口の健康について楽しく学ぶ機会になりました。

歯科衛生士さんから歯みがきの大切な3つの基本を教えてもらい、実際に歯ブラシを持って歯みがきの実習をしました。自分で歯ブラシの向きを変えたり、20回数えながらみがいたり工夫する姿が見られました。



中学部の様子

中学部運動会

～かもいな万博2025～

中学部で運動会～かもいな万博2025～を開催しました。

「未来へつなげ かもいな万博 心を燃やして ゴーゴーゴー」のスローガンのもと、全力で競技に取り組む姿が見られました。

玉入れ、徒競走、リレーといった競技だけでなく、息の合った体操やダンスも魅力的でした。オープニングやフィナーレの司会なども生徒たちが行いました。



高等部の様子



【地域での活動】

農園芸班が販売会を行いました

鹿本商工高校や本校正門前で販売会を行いました。販売したのは、心を込めて育てた「たまねぎ、にんにく、じゃがいも、マリーゴールドの花苗」です。販売当日は、あいさつや接客、金銭のやり取りなども生徒自身で行い、働く喜びや人との関わり大切さを実感する良い機会となりました。

今後も、定期的に販売活動が続けていく予定です。次回もよろしくお願いいたします！

小中学部校舎



高等部校舎



かもと稲田支援学校

新 聞

今年で開校から5年目を迎えた
かもと稲田支援学校。
授業や行事での子どもたちの様子を
お伝えします。

第1号

令和7年7月発行

発行者：熊本県立
かもと稲田支援学校
校長 土井 裕三子



地域との交流

【小中学部】

地元の水田で田植え体験

かもと稲田支援学校の小学部・中学部では、地域の方の協力のもと田植え体験をしました。6月26日に代掻き、6月27日に田植えをしました。生徒たちは普段はなかなか味わえない泥の感触を全身で味わいながら、1つ1つ丁寧に苗を泥に挿して植えていました。秋の収穫が今から待ち遠しいです。



かもと稲田まつりにぜひお越しください

かもと稲田まつり

子供達が学習の成果を発表し、地域の方とふれあうとともに本校のことを知っていただくために、まつりをおこないます。ぜひお越しください。

日時：令和7年10月11日（土）9：30～12：15

会場：かもと稲田支援学校小中学部校舎

山鹿市鹿本町高橋638 TEL：0968-46-1740

第1部

9：30 オープニング

9：35 学習発表

小学部

9：35～

中学部

10：00～

第2部

10：40 ふれあいタイム

同窓会
ジュース販売

わたがし
販売

輪投げ
魚つり
コーナー

中学部
作業販売

木工教室

作業所
パン・クッキー
販売

12：00 フィナーレ

※ブースは予定です



学校ホームページもご覧ください！

かもと稲田支援学校公式キャラクター

夢希ちゃん

本校保護者がデザインし、児童生徒が名前を決めました。「夢をもち、希望に満ちた学校生活」という思いが込められています。

また、学校ホームページには様々な情報を掲載しています。右のQRコードからぜひアクセスしてみてください！



グラウンド・体育館等利用できます（使用料がかかる場合があります）。詳しくは事前に事務室にお尋ねください。



校長の土井裕三子（どいゆみこ）です。本校勤務3年目になります。

開校5年目の今、関わってくださるすべての方への感謝を心に抱きながら、

「かも稲」らしさとは何かを問い直し、児童生徒を中心にした教育活動の更なる

充実を目指す1年にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



KAMOTO
INADA